

お楽しみ！ 「ほんつく大会」

豊田・竹村小PTA



7月中旬、水を張った田んぼに数千匹のウナギやニジマスが放たれる。地域行事「ほんつく大会」の始まりだ。

われ先にと田んぼへ飛び込んでいく子どもたち。水に突っ込んだ手や網からは魚がすりと逃げていく。負けじと大人たちも加わって、子どもと一緒に魚を追うその姿は、まるで大きな子どもみたい！ 捕まえた魚は業者にさばいてもらい、持ち帰れるのもうれしいところ。

実行委員としてPTAも行事を支える。テントの設営や受付、焼きそば・フランクフルトの調理がその役割だ。「ほんつく大会」の裏側には、奮闘する地域の実行委員とPTA役員の姿があるんだね。

夢中で魚を追いかける子どもたち。今年は何匹捕まえられたかな？

テントでは焼きそばや飲み物を販売。



調理をするお父さんたち。夏の日差しと鉄板の熱に耐える！

家庭と地域のつながりが希薄になってきている昨今、地域行事を支えることに大きな意義を感じているPTA。「地域とともにある父母教師会」をスローガンに、子どもの喜ぶ顔をなによりも楽しみに活動をしているよ。

これからもどんなかたちで地域と関わっていくのか、PTAの活動から目が離せないね！

DATA

所在地●豊田市住吉町大興4 児童数●798人 周辺環境●明治6年に龍興寺本堂を仮校舎として開校、137年の歴史をもつ。改称と移転を繰り返し、昭和11年に現在の地に定まった。農業地域だった学区は近年住宅化が進み、児童数も増えてきている。

わくわく
PTA探検

